

令和元年度 行政評価調書

総合計画 吹田市第4次総合計画

評価対象年度 平成30年度

大綱 1 人権・市民自治

政策 2 市民自治によるまちづくり

施策 1 情報共有の推進

施策 2 市民参画・協働の推進

施策 3 コミュニティ活動への支援

提出日 令和元年7月31日

提出取りまとめ 市民部

第4次総合計画 施策の評価シート

大綱1 人権・市民自治

政策2 市民自治によるまちづくり

評価対象年度 平成30年度

<取組内容>

施策	基本計画本文
施策を構成する管理事業	施策の取組状況
1-2-1 情報共有の推進	市政に関する情報を市民と行政とで共有するため、市のホームページや「市報すいた」などにより、市民にとってわかりやすい情報提供を行います。また、情報公開制度を円滑に運用し、市民の知る権利を保障するとともに、適正な個人情報保護の徹底を図ります。
1 広報事業 2 情報公開事業 3 議会事業 4 5 6 7 8 9 10	<p>広報事業については、従来の月1回の市報発行に加えて、大阪府北部地震に関する支援情報を掲載した号外を発行するとともに、通常版においても防災関係の特集など、市民が必要とする情報を掲載しました。また、ホームページのスマートフォン向け表示に対応するための部分的改修を行うとともに、災害情報等、市民生活に大きく影響を及ぼす情報を迅速に発信するため、吹田市公式ツイッター、ラインを開設しました。広報番組では、MCに吹田市出身の著名な芸人を起用して魅力ある番組づくりに取り組みました。</p> <p>情報公開制度については、平成30年7月23日に「吹田市情報公開請求事務マニュアル」を作成し、事務の流れや公開、非公開の判断を例示するなどにより、わかりやすい制度の周知に努めました。また、公文書公開請求等にあって適正な個人情報の保護を図りつつ、可能な限り情報を公開できるよう実施機関の担当室課に対して研修を行いました。</p> <p>議会情報の提供については、市民が議会に触れる機会を拡大するため、本会議放映や会議録検索システムを、スマートフォン等の携帯端末でも利用できるようにシステムの改修を行い、利便性の向上を図ることで、市民の市政への関心を高めるように努めました。</p>
1-2-2 市民参画・協働の推進	市民参画を進めるため、審議会などへの市民委員の参画の促進や広聴・相談体制の強化を図ります。また、さまざまな団体などとの協働の取組を進めるとともに、市民公益活動への支援を行います。
1 広聴事業 2 地域自治推進事業 3 文化振興事業 4 5 6 7 8 9 10	<p>(広聴事業)市民等からの意見・要望や問合せ等の対応や弁護士等の専門家による相談を実施し、市民に寄り添った親切・丁寧な対応に努めました。</p> <p>(地域自治推進事業) ・NPO等への支援だけでなく地域活動の活性化を図るため、自治会等地域の団体に向けての講座を行いました。 ・市民自治推進委員会の議論等を踏まえ、審議会への市民委員の参画を進めてきました。</p> <p>(文化振興事業)文化振興事業のうち市民協働学習センター事業については、近年参加者数が伸び悩み市民ニーズが低下してきました。本事業の講座修了者の多くが新たな市民活動に取り組んでおり、事業の目標を達成したと判断し平成30年度で終了しました。</p>
1-2-3 コミュニティ活動への支援	コミュニティの活性化を図るため、自治会や市民団体などの活動への支援を行います。また、地域の実情に合わせた活動の場づくりに取り組みます。
1 地域自治推進事業 2 コミュニティセンター事業 3 山田ふれあい文化センター事業 4 市民センター事業 5 地域交流施設事業 6 地区市民ホール事業 7 8 9 10	<p>・「市と各地区連合自治会等との事務連絡会」を年間11回開催し、自治会との情報共有を推進するとともに、自治会間の相互交流を支援しました。また、自治会の夏祭りといった催しの情報を市のホームページで発信し、市民に向けた自治会活動の広報を始めました。</p> <p>・市民がコミュニティ活動を行う場として、市民センターやコミュニティセンター等、20施設の運営を行うとともに、当該施設の指定管理者による自主事業への支援を行いました。</p> <p>・施策指標1「自治会加入率」については、低下していることから進捗状況は「C」としました。市民一人ひとりの価値観が多様化し、自治会に加入する必要性を感じない方が増加する中、自治会の魅力や大切さに関する情報発信が不足していることが理由と考え、取組の強化を進めています。</p> <p>・施策指標2「コミュニティセンターや市民センターなどコミュニティ施設の年間利用件数」については、本年度の実績が目標を策定した平成29年度(2017年度)の件数を下回っていますが、平成29年度(2017年度)は、文化会館の改修工事により、代替施設としての利用が多くあった年度であり、目標達成に向けて必要な利用件数は達成できていることから、進捗状況は「B」としました。</p>
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	

第4次総合計画 施策の評価シート

大綱1 人権・市民自治

政策2 市民自治によるまちづくり

評価対象年度 平成30年度

<施策指標等の推移>

1-2-1 情報共有の推進											
施策指標1		市のホームページの閲覧者数(月平均)(単位:万人)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	14.5	16.9									
進捗状況		A									
施策指標2		-									
年度	策定時 (平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	-										
進捗状況											
1-2-2 市民参画・協働の推進											
施策指標1		市民委員の公募を行っている審議会などの割合(公募できないものを除く)(単位:%)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	80.4	82									
進捗状況		A									
施策指標2		市民公益活動センター(ラコルタ)の年間利用者数(単位:万人)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	6.4	6.3									
進捗状況		B									
1-2-3 コミュニティ活動への支援											
施策指標1		自治会加入率(単位:%)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	51.0	50.1									
進捗状況		C									
施策指標2		コミュニティセンターや市民センターなどコミュニティ施設の年間利用件数(単位:万件)									
年度	策定時 (平成29年度)	(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績	4.5	4.4									
進捗状況		B									
-		-									
施策指標1		-									
年度	策定時 (平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	-										
進捗状況											
施策指標2		-									
年度	策定時 (平成30年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
実績	-										
進捗状況											

目標 (令和10 年度)	めざすま ちの姿
20万人	市民自治の確立に向けて、市民と行政とがそれぞれの役割を担うとともに、市民自らが地域課題の解決に向けて行動するまち
-	
100%	
7万人	
60%	
4.8万件	
-	
-	